

SmartDataPlatform サービス利用規約別冊(クラウド/サーバー)【現改比較表】2025年2月7日時点

～2025年3月30日

2025年3月31日～

SmartDataPlatform サービス利用規約別冊(クラウド/サーバー)

第1章～第5章(略)

別紙1～別紙2(略)

別紙3 物理サーバー

1 メニュー一覧(略)

2 各メニュー等の提供条件等

(1) ベアメタルサーバー

A 提供条件等

(A) ベアメタルサーバー

a 当社は、メニュー及びプラン毎に定めるサービス仕様に基づき、ベアメタルサーバーを提供します。

ベアメタルサーバーメニューには以下の2つのプランがあります。

(a) **スタンダードプラン**(b) **カスタムプラン**

b 当社は、本メニューの提供にあたり、当社が提供する Smart Data Platform ポータル(以下、「SDPF ポータル」といいます。)または API 経由で利用可能な以下の機能を提供します。

(a) ベアメタルサーバーの作成、削除、管理

(b) 当社が SDPF サービス(クラウド/サーバー)を通じて提供する OS 及び関連するソフトウェアのインストール

c 当社は、1 のテナントに作成可能なベアメタルサーバー数の上限を 128 とします。ただし、SDPF ポータル/API 経由で登録可能なベアメタルサーバー作成数は 30 までとなります。30 を超えて利用する場合は、別テナントでの本メニューの申込みが必要となります。

d 上記ベアメタルサーバー作成数については、ハイパーバイザーにおける vSphere 及び Hyper-V のサーバー数も含まれます。

(B)～(D)(略)

B 料金算定方法(略)

(A) **ベアメタルサーバー**

a **カスタムプランには、下表の最低利用期間の設定があります。**

項目	条件
最低利用期間	ベアメタルサーバー1台毎の最低利用期間を2年/3年/5年から選択いただきます。

カスタムプランの最低利用期間内に契約の解除があった場合は、最低利用期間に相当する利用額(契約の解除があった単位に係る月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた額とします)から、利用開始から契約の解除があった日までの期間において現に支払のあった額を差し引いた額を、当社が定める期限までに一括して支払うものとします。

b カスタムプランには、キャンセルポリシーが設定されており、以下に該当する場合には取消料をお支払いいただきます。

当社は、契約者による本プランの申込を承諾した時点で、本プランのサービス提供に必要なサーバーの調達および構築の手配を行うことから、当社が本プランの申込を承諾した時点から契約者に本プランのサービスを提供するまでの間(以下、「提供準備期間」といいます。)に契約者による本プランの契約の解除があった場合は、契約者は、契約の解除があった単位に、Web 料金表に基づき算出される下表の金額を取消料として当社が定める期限までに一括して支払うものとします。

最低利用期間	取消料
2年	月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%
3年	月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%
5年	月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%

(B) リモートコンソールアクセス

a 1 のテナントにつき、1 の ID に係る利用料金は適用しません。

(C) OS

a ベアメタルサーバーに契約者が他の新規 OS をインストールした場合であっても、OS に係る利用料金が継続して適用されるものとします。

別紙4～別紙11(略)

SmartDataPlatform サービス利用規約別冊(クラウド/サーバー)

第1章～第4章(略)

別紙1～別紙2(略)

別紙3 物理サーバー

1 メニュー一覧(略)

2 各メニュー等の提供条件等

(1) ベアメタルサーバー

A 提供条件等

(A) ベアメタルサーバー

a 当社は、メニュー及びプラン毎に定めるサービス仕様に基づき、ベアメタルサーバーを提供します。

b 当社は、本メニューの提供にあたり、当社が提供する Smart Data Platform ポータル(以下、「SDPF ポータル」といいます。)または API 経由で利用可能な以下の機能を提供します。

(a) ベアメタルサーバーの作成、削除、管理

(b) 当社が SDPF サービス(クラウド/サーバー)を通じて提供する OS 及び関連するソフトウェアのインストール

c 当社は、1 のテナントに作成可能なベアメタルサーバー数の上限を 128 とします。ただし、SDPF ポータル/API 経由で登録可能なベアメタルサーバー作成数は 30 までとなります。30 を超えて利用する場合は、別テナントでの本メニューの申込みが必要となります。

d 上記ベアメタルサーバー作成数については、ハイパーバイザーにおける vSphere 及び Hyper-V のサーバー数も含まれます。

(B)～(D)(略)

B 料金算定方法(略)

(A) **リモートコンソールアクセス**

a 1 のテナントにつき、1 の ID に係る利用料金は適用しません。

(B) OS

a ベアメタルサーバーに契約者が他の新規 OS をインストールした場合であっても、OS に係る利用料金が継続して適用されるものとします。

別紙4～別紙11(略)